

平成24年度当初予算（予第2号）案について

～予算説明資料～



平成24年2月
阪神水道企業団

= 目 次 =

- I. 予算編成の背景と収支見通し**
- II. 予算編成の基本方針及び主要施策**
- III. 予算の大要**
- IV. 予算の明細**
- V. 建設改良費説明書**

I. 予算編成の背景と収支見通し

<予算編成の背景>

水需要が減少傾向にあること、水道の安全性や安定性が一層強く求められていること等、水道事業を取り巻く環境は依然として厳しさを増している。

企業団は「拡張中心の時代」から「維持・更新中心の時代」へと転換期を迎え、将来の水需要への対応から安全な水の安定供給の継続へと今後の事業の軸足を移し、これまでに整備してきた施設を適切に維持管理し、有効に活用していく必要がある。

また、景気低迷や東日本大震災による影響等、社会経済情勢の先行きが懸念される中で、一層の経営努力と経営環境の変化への対応も強く求められている。

財政計画（H24～27）では、水道用水供給ビジョンに掲げた『安全な水の安定供給の持続』を達成し続けるための「施設の適切な維持管理」とその裏付けとなる「財政基盤の強化」を重要な要素と捉え、これらを着実に推進していく方針であり、平成24年度はこの方針に則り予算編成を行った。

<平成23年度の収支見通し>

平成23年度における損益収支は、施設管理費、支払利息等の支出抑制に努めたものの、水源開発事業からの撤退による特別損失計上により約51億円の純損失（財政計画約13億円）が発生し、同年度末の累積欠損金は約201億8千万円（財政計画約171億5千万円）となる見込みである。

一方、同年度末の資金残額は、約44億3千万円（財政計画約25億円）となる見込みである。

<今後の財政見通し>

平成12年度の第5期拡張事業の概成により資本費が急増して以降、損益収支は毎年度赤字を計上する厳しい状況が続いてきたが、高金利企業債等の繰上償還による債務の圧縮及び支払利息の減少や平成26年度に琵琶湖開発事業割賦負担金の償還が完了すること等により、財政状況は徐々に改善へ向かうが、多額の累積欠損金の解消には相当の期間を要する見通しである。

また、動力費や浄化費において増加傾向が見られる等、今後の物価や金利の動向にも注意を払う必要がある。

Ⅱ. 予算編成の基本方針及び主要施策

水道用水供給ビジョンに掲げた『安全な水の安定供給の持続』という基本理念と、その達成に向けた5つの目標（安全で良質な水の供給、安定給水の確保、経営基盤の強化、環境・エネルギー対策、国際貢献）を念頭に策定した、財政計画（平成24～27年度）を基本に以下の主要施策を推進する。

（1）安心・・・安全で良質な水の供給

阪神水道品質保証プログラム（HANSHIN WATER-Quality Assurance Program：HW-QAP）の運用により、品質管理、品質確認、品質向上にかかる取り組みを継続する。また、水源水質保全活動を推進するとともに、水質監視・検査体制の連携を目指す。

（主要施策）

- 阪神水道品質保証プログラムの運用
 - ・ 品質管理：水安全計画管理対応マニュアルの検証、発展
 - ・ 品質確認：水質検査計画の検証、発展
 - ・ 品質向上：浄水技術の研究開発の継続、発展
- 淀川水質協議会等への参画を通じた水源水質保全活動の継続
- 水質検査共同化の継続

（2）安定・・・安定供給の確保

老朽管路の更新を継続実施するとともに、施設現況機能調査の結果に基づき、耐震性に問題のある構造物や建築物の改修を効率的・効果的に進め施設の安定性確保に努める。

危機管理については、各種マニュアルを体系化し包括した「危機管理対応プログラム」の運用、東日本大震災を踏まえた検討、放射性物質に対するモニタリング体制の確立、さらに、訓練の継続実施等により危機管理強化に取り組んでいく。

（主要施策と工事費）税込（設計業務委託費、工事雑費、事務費を含む）

- 管路更新工事（315,673千円）
 - ・ 3・4期大道導水管更新
 - ・ 1期東部配水管更新
 - ・ 1期中部配水管更新
- 施設・構造物改修工事（126,277千円）
 - ・ 猪名川浄水場、西宮ポンプ場、上ヶ原量水池、本庁舎

- 危機管理対応プログラムの運用
- 津波リスク等の課題検討
- 放射性物質のモニタリング体制の整備

(3) 持続・・・経営基盤の強化

財政計画（平成 24～27 年度）で掲げた経営改善策に基づき、引き続き収益の確保並びに支出の抑制に取り組む。

（主要施策と効果額）

- 収益確保のための取組（1.1 億円）
 - ・水道施設上部空間の有効利用、保有地の有効活用、浄水場発生ケーキ、粒状活性炭の売却
- 支出抑制のための取組（4.9 億円）
 - ・省エネの推進、契約メニューの活用等による動力費の抑制
 - ・修理方法・使用材料の見直し等による施設管理費の抑制
 - ・高金利企業債、割賦負担金の一部繰上償還による支払利息の抑制
 - ・工事施工方法の見直し、機器仕様の見直し等による工事コスト抑制

(4) 環境・・・環境、エネルギー対策

環境問題にかかる近年の社会情勢に鑑み、使用電力量の抑制等、地球環境への負荷を低減する取り組みを推進する。

（主要施策）

- 浄水場発生資源の新たな有効利用法の検討
- 使用電力量の抑制等、CO₂削減に向けた取り組みの推進
- 環境会計の策定及び公表

Ⅲ. 予算の概要

(1) 業務の予定量

(単位 m³)

給水市名	1日平均給水量	年間総給水量
神戸市	457,367	166,938,955
尼崎市	170,537	62,246,005
西宮市	131,953	48,162,845
芦屋市	29,745	10,856,925
計	789,602	288,204,730

(2) 収益的収支の予定額

(単位 千円)

科目	当年度予定額	前年度予定額	比較(△減)
水道事業収益	19,125,078	19,306,486	△ 181,408
営業収益	18,759,082	18,834,013	△ 74,931
営業外収益	365,995	472,472	△ 106,477
特別利益	1	1	0
水道事業費用	19,235,350	22,295,920	△ 3,060,570
営業費用	16,310,821	16,061,313	249,508
営業外費用	2,919,526	3,528,407	△ 608,881
特別損失	3	2,701,200	△ 2,701,197
予備費	5,000	5,000	0

(3) 資本的収支の予定額

(単位 千円)

科目	当年度予定額	前年度予定額	比較(△減)
資本的収入	5,737,451	5,682,043	55,408
企業債	4,100,000	3,776,000	324,000
出資金	1,611,095	1,585,040	26,055
国庫補助金	22,653	55,230	△ 32,577
固定資産売却代金	1	1	0
工事負担金	1	262,271	△ 262,270
基金収入	3,700	3,500	200
その他資本収入	1	1	0
資本的支出	14,979,037	14,141,245	837,792
建設改良費	1,854,474	1,984,784	△ 130,310
企業債償還金	9,825,946	8,629,156	1,196,790
投資	3,700	3,500	200
水利負担金	3,290,215	3,494,913	△ 204,698
国庫補助金返還金	4,702	28,892	△ 24,190

(4) 損益・資金収支の予定額

○当年度予定純損益	△ 296,176 千円
○当年度末予定累積損益	△ 20,474,244 千円
○当年度予定資金過不足額	△ 1,246,404 千円
○当年度末予定資金残額	3,186,290 千円

(5) 新規債務負担行為

事 項	期 間	限度額
猪名川浄水場計算機制御装置 取 替 工 事	平成24年度から 平成27年度まで	2,404,710 千円
甲東ポンプ場次亜塩素酸ナト リウム注入設備取替工事	平成24年度から 平成25年度まで	134,106 千円
保 安 警 備 業 務 委 託	平成24年度から 平成27年度まで	165,301 千円

IV. 予算の明細

収益的収入及び支出
(税込み)

科目	前年度予算額	財政計画	予算案	対前年度比較	対財政計画比較
				増減額	増減額
	千円	千円	千円	千円	千円
水道事業収益	19,306,486	19,125,078	19,125,078	△ 181,408	0
営業収益	18,834,013	18,759,082	18,759,082	△ 74,931	0
分賦金	18,801,390	18,750,021	18,750,021	△ 51,369	0
受託工事収益	22,285	0	0	△ 22,285	0
その他の営業収益	10,338	9,061	9,061	△ 1,277	0
営業外収益	472,472	365,995	365,995	△ 106,477	0
受取利息	4,008	3,794	3,794	△ 214	0
補助金	308,986	203,611	203,611	△ 105,375	0
雑収益	159,478	158,590	158,590	△ 888	0
特別利益	1	1	1	0	0
固定資産売却益	1	1	1	0	0
水道事業費用	22,295,920	19,235,350	19,235,350	△ 3,060,570	0
営業費用	16,061,313	16,310,821	16,310,821	249,508	0
職員給与費	2,234,064	2,196,037	2,196,037	△ 38,027	0
浄化費	742,188	862,945	862,945	120,757	0
動力費	2,104,911	2,326,973	2,326,973	222,062	0
修繕費	1,089,014	1,517,515	1,517,515	428,501	0
委託費	315,159	389,836	389,836	74,677	0
受託工事費	22,285	0	0	△ 22,285	0
物件費	100,004	254,948	254,948	154,944	0
諸費	682,940	657,116	657,116	△ 25,824	0
減価償却費	8,689,059	8,031,890	8,031,890	△ 657,169	0
資産減耗費	81,689	73,561	73,561	△ 8,128	0
営業外費用	3,528,407	2,919,526	2,919,526	△ 608,881	0
支払利息及び企業債取扱諸費	3,044,808	2,479,384	2,479,384	△ 565,424	0
消費税及び地方消費税	481,981	438,213	438,213	△ 43,768	0
雑支出	1,618	1,929	1,929	311	0
特別損失	2,701,200	3	3	△ 2,701,197	0
固定資産売却損	1	1	1	0	0
固定資産除却損失	1	1	1	0	0
臨時損失	2,701,198	1	1	△ 2,701,197	0
予備費	5,000	5,000	5,000	0	0
収支差引額	△ 2,989,434	△ 110,272	△ 110,272	2,879,162	0

資本的收入及び支出
(税込み)

科目	前年度予算額 千円	財政計画 千円	予算案 千円	対前年度比較	対財政計画比較
				増減額 千円	増減額 千円
資本的收入	5,682,043	5,737,451	5,737,451	55,408	0
企業債	3,776,000	4,100,000	4,100,000	324,000	0
出資金	1,585,040	1,611,095	1,611,095	26,055	0
国庫補助金	55,230	22,653	22,653	△ 32,577	0
固定資産売却代金	1	1	1	0	0
基金収入	3,500	3,700	3,700	200	0
工事負担金	262,271	1	1	△ 262,270	0
その他資本収入	1	1	1	0	0
資本的支出	14,141,245	14,979,037	14,979,037	837,792	0
水道改良費(起債・負担金改良)	1,207,076	315,673	315,673	△ 891,403	0
水道改良費(自己資金改良)	777,708	1,538,801	1,538,801	761,093	0
企業債償還金	8,629,156	9,825,946	9,825,946	1,196,790	0
投資	3,500	3,700	3,700	200	0
水利負担金	3,494,913	3,290,215	3,290,215	△ 204,698	0
国庫補助金返還金	28,892	4,702	4,702	△ 24,190	0
資本的収支差引額(不足額)	△ 8,459,202	△ 9,241,586	△ 9,241,586	△ 782,384	0
補てん財源	12,284,814	12,427,876	12,427,876		
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	182,536	185,904	185,904		
過年度分損益勘定留保資金	3,802,300	4,432,694	4,432,694		
当年度分損益勘定留保資金	11,471,948	8,105,454	8,105,454		
減価償却費	8,689,059	8,031,890	8,031,890		
資産減耗費	81,689	73,561	73,561		
不用品売却原価	1	1	1		
4条控除対象外消費税	0	0	0		
発生品組替益	△ 1	△ 1	△ 1		
特別損失	2,701,200	3	3		
利益剰余金又は当年度純損失(△)	△ 3,171,970	△ 296,176	△ 296,176		
前年度末資金残額	3,802,300	4,432,694	4,432,694		
当年度資金過不足額(△)	630,394				
当年度末資金残額	23,312	△ 1,246,404	△ 1,246,404		
当年度末資金残額	4,432,694	3,186,290	3,186,290		
当年度末資金残額	3,825,612				

上段=直近補正額
下段=当初予算額

V. 建設改良費説明書

(1) 水道改良費

(単位 千円)

科 目	金 額	施 工 区 分
原 水 施 設 費	249,709	
		取導水管整備事業 167,701
		大道導水管更新
	246,525	大道取水場設備改良 68,891
		大道取水場水位計取替
		大道取水場原水水質連続監視装置取替
		淀川取水場設備改良 9,933
		淀川取水場監視カメラ取替
機 械 器 具 購 入 費	3,184	作業用器具 3,184
浄 水 施 設 費	577,982	
		浄水施設整備事業 82,386
		猪名川浄水場改修
		猪名川浄水場設備改良 317,731
		猪名川浄水場計算機制御装置取替
		猪名川浄水場オゾン濃度測定装置取替
		猪名川浄水場監視カメラ取替
		猪名川浄水場分析計取替
	486,910	尼崎浄水場設備改良 26,376
		尼崎浄水場分析計取替
		送水センター設備改良 60,417
		甲東ポンプ場次亜塩素酸トリウム注入設備取替
機 械 器 具 購 入 費	91,072	作業用器具 7,546 水質試験用器具 83,526
配 水 施 設 費	596,086	
		配水施設整備事業 26,516
		上ヶ原量水池改修
		西宮ポンプ場改修
		送配水管整備事業 147,972
		東部配水管更新
		中部配水管更新
		送水センター設備改良 391,284
		甲東ポンプ場配水施設整備
		甲東ポンプ場受電用コンデンサ取替
		甲東ポンプ場水位計取替
		甲東ポンプ場残留塩素計設置・取替
		西宮ポンプ場送配水圧力伝送器取替
		西宮ポンプ場減圧弁取替
	587,256	計測設備改良 21,484
		西宮ポンプ場送水流量計取替
		猪名川浄水場5期送水流量計取替
機 械 器 具 購 入 費	8,830	作業用器具 8,830

(単位 千円)

科 目	金 額	施 工 区 分
営 業 施 設 費	430,697	
設 備 改 良 費	413,645	営業設備改良 107,205 施設情報管理設備取替
		建物改良 17,375 本庁舎改修
		通信設備改良 289,065 無線系テレメータ装置取替 情報通信設備取替
機 械 器 具 購 入 費	17,052	事務用器具 17,052
合 計	1,854,474	